

地域医療により大きく貢献!!

社会医療法人財団 池友会
Fukuoka Wajiro Hospital

福岡和白病院

いのち、 痛みに全力

第32号

CONTENTS

- 2・3 HNVカテーテル治療ライブ
齋藤副院長の総括
- 4・5 下肢静脈瘤特集
- 6 健康コラム
- 7 ドクターズホビー・ストレッチ体操
- 8 あたまの体操



facebook 始めました。

福岡和白病院
<http://www.facebook.com/wajiro>

HNVCカテーテル治療ライブ



「社会医療法人財団 池友会 福岡和白病院」は、昨年10月に血管病を総合診療する「HNVC 心臓・脳・血管高度治療部」を開設しました。同センターでは、心臓を含めた血管系全体をひとつの臓器としてとらえ、血管病は全身病という共通概念のもとで循環器内科、心臓血管外科、脳血管外科、血管放射線科が従来の枠を超えて、総合的に動脈病変の診察と治療を行っています。

開設から半年余りがたった6月23日、治療現場をより多くの方々に知ってもらうため「HNVCカテーテル治療ライブ」を開催しました。参加は近隣の開業医の先生や勤務医の方々約100人。ライブは福岡和白病院のPET2階大会議室・血管造影室と手術室を映像で結び、約4時間にわたって5つの症例が紹介されました。

総合司会は久留米大学医学部・循環器センターの上野高史教授が務め、手術現場と会場を結び、高度な内容を分かりやすく解説されました。

HNVCカテーテル治療ライブを終えて

統括副院長 齋藤 太郎 先生

■ 心臓・血管病の特徴

糖尿病、高血圧症、高脂血症などの食生活や生活習慣の変化を背景にいわゆる動脈硬化に基づく血管病が増加しています。心臓と血管は連続して全身に血液を送り出しているため、ひとつの臓器ととらえることができます。

動脈硬化は、脳血管に起こると脳梗塞や脳出血の原因となり、心臓では狭心症・心筋梗塞を引き起こします。また、大動脈では大動脈瘤、下肢動脈では足の血管が閉塞する閉塞性動脈硬化症の原因となります。

特徴として上に挙げたような病気が重複して起こり、また進行性に起こります。たとえば、心筋梗塞が起こった数年後に脳梗塞になったり、大動脈瘤がすでにあったりします。そして、血管が閉塞したり動脈瘤が破裂するまで無症状でありサイレントキラーとしての性質があります。

■ 心臓・脳・血管病センター

(Heart & Neuro-Vascular Center: HNVC)

従来、心臓・血管病の診療は、脳血管は脳神経外科、心臓病は循環器科、大動脈瘤は心臓外科、末梢動脈の病気は血管外科に分かれて診療がなされており、何かが起こってから他の診療科に相談していました。しかし、それでは予防を必要とする血管病の診療に十分対応しているとはいえませんでした。

福岡和白病院では、平成23年9月、循環器科、心臓血管外科、脳神経外科がひとつのチームとして診療科の垣根を越えて血管病の診療にあたる total vascular care を基本コンセプトに心臓・脳・血管病センター (Heart & Neuro-Vascular Center: HNVC) を発足させました。

12床のCCU、15床の病棟、4つの血管造影・治療室、総合血管外来を有し診療開始以来、多くの患者様の血管病の総合的診断と治療に当たってきました。

■ なぜカテーテル治療ライブか?

血管病は、病態に合わせて内科治療、外科治療、カテーテル治療あるいはそれらの組み合わせにより行われます。従来は、主に手術で治療されていたものも最近では、ステント治療で行われるようになってきました。狭心症や心筋梗塞に対するステント治療 (Percutaneous Coronary Intervention: PCI) は歴史もありますが、頸動脈狭窄に対してもステント治療 (Carotid Artery Stenting: CAS) が行われるようになり、さらに大動脈瘤もステント治療で治療される事が多くなってきました。また下肢動脈狭窄や閉塞に対してもカテーテル治療 (Percutaneous Transluminal Angioplasty: PTA) は有効な治療法です。

これらの非侵襲的な治療法は一般的になっておりHNVCにおいても日常的な治療法である一方で診療所や病院の先生においては十分に知られていない現状があり実際の治療にふれる機会は殆ど提供されていません。

このような現状に鑑み、平成24年6月23日にPCI2例、CAS1例、下肢動脈ステント1例、大動脈ステント1例合計5症例の治療の様子を会議室にライブ中継し無事に治療を終わる事ができました。参加して頂いた先生達も大変興味深くみて頂き、有意義なライブであったとコメントを頂きました。

福岡で専門以外の先生達を対象にしたライブがプライベート病院の手でなされたのは初めてです。HNVCは地域における心臓・血管病の診療において中核的役割を果たす使命があると考えています。今後とも、その役割を果たしていきたいと考えております。



カテーテル治療ライブ

- 1. 経皮的冠動脈形成術2例**
 オペレーター 福岡和白病院循環器内科部長 大塚 頼隆 先生
 オペレーター 福岡和白病院統括副院長 齋藤 太郎 先生
- 2. 頸部頸動脈血管形成・ステント術**
 オペレーター 福岡和白病院脳血管外科部長 原田 啓 先生
- 3. 末梢動脈血管形成術**
 オペレーター 福岡和白病院循環器内科 仲村 圭太 先生
- 4. 腹部大動脈瘤ステントグラフト術**
 オペレーター 久留米大学病院 心臓血管外科助教 鬼塚 誠二 先生
 オペレーター 福岡和白病院心臓血管医長 樋口 真哉 先生
 オペレーター 福岡和白病院放射線診断・治療センター長 落合 礼次 先生



健康保険が適用に 下肢静脈瘤のレーザー治療

足の血管が皮膚の表面に太く浮き出たり瘤(こぶ)のように膨れ上がったりする下肢静脈瘤。患者は男性より女性に多く、基本的には良性の病気ですが、自然に治ることはありません。昨年1月に健康保険が適用されるようになった血管内レーザー治療など、近年大きく変わってきた下肢静脈瘤の診断や治療について、社会医療法人財団池友会福岡和白病院心臓・脳・血管センター(HNVC)心臓血管外科の樋口真哉医師にお伺いしました。



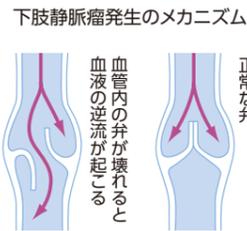
社会医療法人財団 池友会 福岡和白病院
心臓・脳・血管センター (HNVC)
心臓血管外科 医師 樋口 真哉 氏

7月31日の読売新聞に掲載されました!

女性や立ち仕事の人に多く発症

■ まず、下肢静脈瘤はどんな病気ですか。

樋口 足の静脈は、筋肉内にある深部静脈と皮下を走る表在静脈(大伏在静脈、小伏在静脈)などで構成されています。血液は心臓から送り出され、静脈を通過して心臓に戻ります。血液の逆流を防ぐため、足の静脈には途中で逆流防止弁(静脈弁)がありますが、この弁が壊れて閉じなくなり、血液がたまって大小の伏在静脈が拡張して瘤のように盛り上がり、蛇行したりするのが下肢静脈瘤です。



■ 静脈弁の障害はなぜ起きるのですか。

樋口 個人の体質にもよりますが、長時間の立ち仕事や運動不足などで足の筋肉が収縮しないと、血液が静脈内にたまり、弁に過度の負担がかかって壊れやすくなります。外来の患者さんは1対3ぐらいで男性より女性が多くなっています。女性に多いのは、大きな負荷がかかる妊娠・出産時も影響していると考えられます。



静脈が太く浮き出たり瘤のように膨らむ下肢静脈瘤

長い時間をかけて悪化 自覚症状がない場合も

■ 症状の特徴を教えてください。

樋口 血液が滞留することにより、脚が重い、だるい、疲れやすい、むくみなどの症状がよく見られ、夜間に筋肉がつるなど「こむら返り」も起きます。自覚する症状がない場合もあり、美容上の問題を主な訴えとして来院される方もいます。若い人も発症しますが、病状は時間をかけて悪化しますので、目立つ症状を訴えるのは高齢の方に多くなっています。

■ 症状がなければ放置しても大丈夫ですか。

樋口 基本的には命にかかわる病気ではありませんが、壊れた静脈弁が自然に修復されることはありません。放置すると病状は悪化し、「うっ滞性皮膚炎」などが起こります。これは、静脈瘤のある部分の皮膚の表面に赤くてかゆい発疹(湿疹)ができたり、茶色く色素沈着して硬くなったりするもので、症状が進むと皮膚に穴が開いたようになり痛みや出血を伴います。うっ滞性の皮膚の病気は、血液の滞留が原因なので静脈瘤を治療しないと治りません。

■ 診断と治療はどのように行われますか。

樋口 まず、問診や視診・触診で静脈瘤の位置や皮膚の状態、むくみの有無、患者さんの生活習慣や症状の現れ方などを調べます。その上で超音波検査を行い、画像で静脈や血流の状態、静脈弁の異常、逆流の範囲や程度などを調べ、治療の必要性やその方法を含めて診断します。

治療は、医療用の弾性ストッキングをはいて血液が静脈に滞留するのを防ぐ▷保存療法(圧迫療法)、硬化剤を静脈に注入する▷硬化療法、弁不全の静脈に細いワイヤーを入れて障害のある血管を引き抜く▷ストリッピング手術、それに弁不全のある静脈をレーザーで焼く▷血管内レーザー治療などがあります。

働きながら治療可能な 「血管内レーザー治療」

手術前後の処置を含め
標準的治療時間は片足で1時間以

■ 血管内レーザー治療は新しい治療法ですね。

樋口 日本では2002年に血管内レーザー治療(血管内レーザー焼灼術)が始まり、体への負担が少ない(低侵襲)治療として注目されています。治療の対象となるのは、太ももの付け根から足首まで通っている大伏在静脈、ひざの裏側から出てアキレス腱まで伸びている小伏在静脈です。

手術は、静脈にカテーテルを挿入して先端からレーザーが出るレーザーファイバーを必要な場所まで延ばし、血管に内部からレーザーを照射して焼き、塞ぎます。レーザー手術だけならば30分以内、追加の手術を合わせても1時間以内に終了するのが標準的です。

■ 日帰り治療ができるそうですね。

樋口 外来診療で1回目に診断し、患者さんが血管内レーザー治療を選択されれば2回目に手術を行い、順調に終わればその日のうちに自分で歩いて帰れます。

一例としては、翌週に経過を確認、治っていればその3か月後、1年後を診て順調であれば治療完了としています。

治療の主流はこれまで、ストリッピング手術でしたが、通常は入院が必要です。血管内レーザー治療は傷跡が小さく、出血や手術後の痛みも比較的少なく、これからは標準的な治療になると見られています。

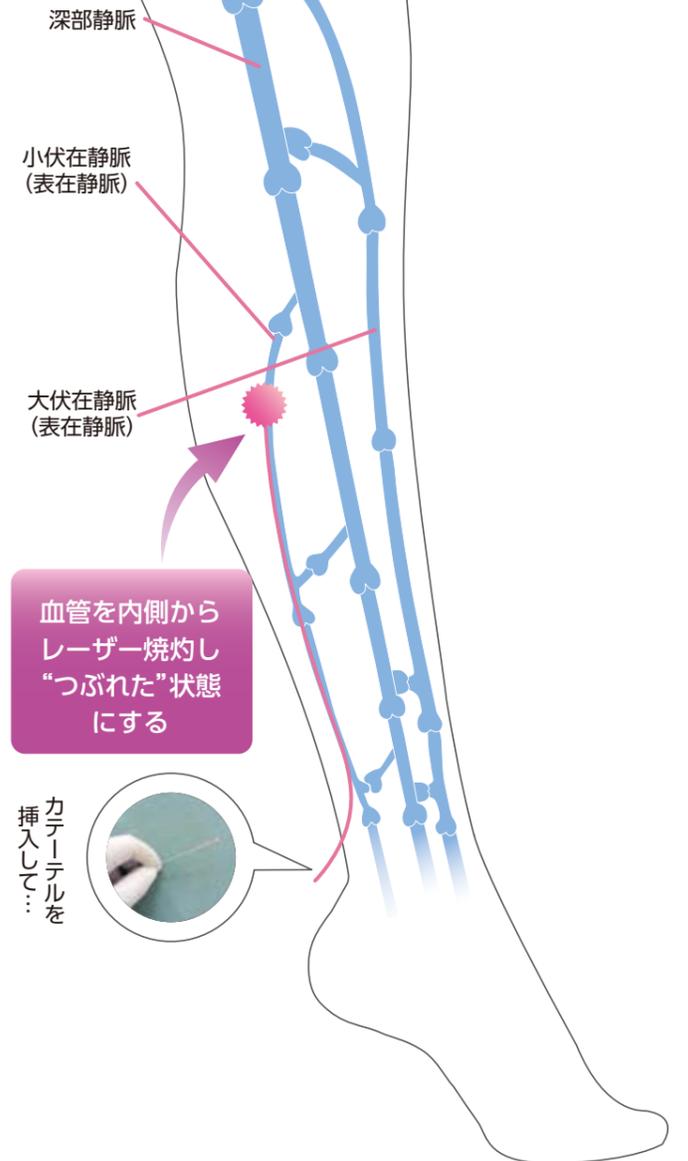
血管内レーザー治療はこれまで、自由診療のため費用の面で躊躇ちゅうちよされる方もいたようですが、2011年1月から健康保険が適用され、手術料(14万6000円)の個人負担は3割負担の場合4万数千円になりました。

この他に前後の検査費や薬代などがかかりますが、保険が適用されるようになり選択される患者さんが増えています。

■ 最後に発症予防や、注意したいことなどを教えてください。

樋口 立ち続けや座り続けは、脚に血液がたまりやすくなります。長時間のこうした状況は避け、こまめに動いたり足踏みをしたり、寝るときは脚を少し上げるとよいでしょう。むくみがある場合は、弾性ストッキングが効果的です。治療を受けるかどうかは、最終的に患者さんの判断ですが、何らかの身体症状がある、外見が気になる、また将来悪化する恐れがある場合は、検討が必要です。皮膚にかゆみや色素沈着、炎症などがある時は、手遅れにならないよう血管の診断、治療ができる医療機関を受診してください。@?

血管内のレーザー治療のイメージ



血管を内側からレーザー焼灼し「つぶれた」状態にする

カテーテルを挿入して...

下肢静脈瘤の症状

- 脚が重い・だるい・疲れやすい
- 夜間の筋肉のこむら返り
- 脚のむくみ
- かゆみ、湿疹
- 脚の色が赤黒くなる・皮膚が黒くなる
- 赤くはれたり熱感があって痛みがある
- 脚の血管が浮き出してぼこぼこ膨れている

富岡 譲二の 健康コラム

社会医療法人財団 池友会
福岡和白病院副院長 救急部長 救急搬送システム部長 富岡 譲二

熱中症にご注意

熱中症の患者様は年々増加し、猛暑だった2010年には、全国で5万4千人が熱中症のため救急搬送され、死亡者も1,718人にのぼりました。しかし、正しい知識があれば熱中症は予防できますし、早期に発見し、適切な処置を行えば、死亡を防ぐことができますので、多くの方に熱中症の注意点を知らせていただければと思います。

まず、熱中症の危険がある日を見極めましょう。

最も熱中症が発生しやすいのは、気温が高く、湿度も高い日ですが、気温は高くなくても、湿度が高い日、風が弱い日、日差しが強い日、照り返しが高い日は熱中症が起こりやすくなります。また、前日に比べ急に気温の上昇した日や、梅雨明けの時期なども熱中症の発生が多いことが知られていますし、夜間の気温が25度を超える、「熱帯夜」の翌日には熱中症の患者様が増えることが明らかになっています。

また、熱中症になりやすい条件を知っておくことが大事です。

暑い中で体を激しく動かすような作業やスポーツは、熱中症の危険が高いのはよく知られていますが、小さなお子さんや高齢者は熱に対する抵抗性が低いため、屋内でも熱中症になることがあります。また、水分や休養が不十分だと、熱中症の危険が高まります。ですから、熱中症を防ぐためには、真夏日や急に暑くなった日、熱帯夜の翌日などは、不要な外出は避けましょう。外出する場合も、日差しの強い時間帯は避け、通気性がよい服を着用し、帽子や日傘などで直射日光から身を守り、早めにこまめに水分を摂ることが大切です。暑い環境下で作業やスポーツをしなくてはならない場合は、徐々に体を慣らし、きちんと休憩を取るようにしましょう。

室内でも、温度計を参考にしながら、必要に応じ扇風機や冷房を使うことを考えましょう。特に、自分で暑いと訴えられない小さなお子さんや高齢の方がおられるご家庭では注意が必要です。

熱中症の初期症状としては、ずきずきする頭痛や、めまい・吐き気、立ちくらみや、こむら返り（「足がつる」状態）などがあります。このような症状がある場合、すぐに涼しい場所へ移動して体を休ませ、水分補給をするようにしてください。汗で失われた塩分を補うためには、スポーツドリンクがいちばんいいのですが、すぐに手に入らなければ、水1ℓに1～2gの食塩を入れたものでもかまいません。ただし、意識がおかしいときには無理に飲ませないようにしてください。

体温が異常に高い場合や、全身にけいれんを起こしている場合、意識状態がおかしくなっていたりした場合は、生命にかかわる可能性がありますので、すぐに救急車を呼び、救急車が来るまでの間、体に水をかけるか、濡れたタオルなどをかけ、うちわや扇風機で風を送って体を冷やしてください。

今年の夏は、電力事情の変化により、さらに熱中症の危険性が高まるのではないかと心配されています。正しい知識で、熱中症から身を守るようにしましょう。

～Doctor's Hobby～

小生が小学2年生になった頃、となりの木村さん家のお兄さんが海外の留学から帰ってきた。私の憧れの人である。ある日、軟球片手に壁に向かって一人ゴロを取る練習をしていると、お兄さんが一緒に遊ぼうと、私を隣にある小学校のグラウンドに連れて行った。そこで、お兄さんはやたらサッカーボールを宙に浮かせ、突然空中に飛び上がり、オーバーヘッドシュートを放った。サッカーボールはゴールネットに突き刺さる。衝撃である。

その後は、疲れを知らない少年とお兄さんは、母が夕飯を告げるまで延々とボールを蹴り続けた。それ以来40年以上サッカーを続けている。その小学校では野球部の友達、体の大きな女子などを巻き込みサッカー部を作りキャプテンとなり、休みにはガラガラの国立競技場に足を運んだ。

中学校では東京都品川区大会で乱闘の末？銀メダルを頂いた。高校においては帝京や暁星と戦うことなく予選敗退。大学時代は九州・山口の佐賀大会で優勝させていただき、西日本ではベスト4、東北の全国大会に出場できたことは良い思い出である。

現在は、福岡和白病院サッカー部(FWFC)で福岡市社会人リーグ6部、未だ無敗(1勝3引き分け)チームのスーパーサブとしてベンチから魂を注入する日々であるが、目標であるオーバー60福岡県代表となり、全国大会に出場する為に、トレーニングを怠るまいと思っている。

ちなみに、福岡和白病院サッカー部はマネージャー募集中である。



社会医療法人財団 池友会
福岡和白病院呼吸器外科部長 吉松 隆氏

略歴：昭和38年9月9日生まれ

新宿生まれの横浜育ち。先祖は博多。

横浜市立青葉台小学校

攻玉社中学・高校(元 海軍兵学校、鈴木貴太郎首相が先輩)

産業医科大学(北九州)

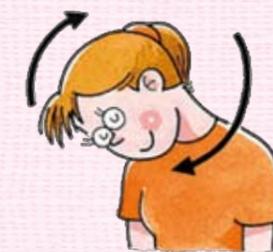
肩周辺のストレッチ

ストレッチのポイント

- ① 呼吸は静かに、楽に。
- ② できるだけ力を抜く。
- ③ 気持ちいいと感じる程度にとどめる。
- ④ 痛みを感じる場合は中止する。
- ⑤ 伸びているところを意識する。

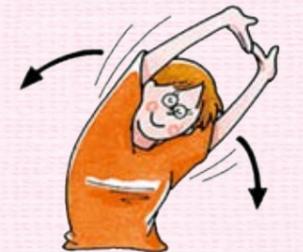
首まわし

あごの先を、胸・肩・天井へと向けるようなイメージで1周に5秒程かけてゆっくりと大きくまわす。



体側のばし

背中・肩をのばしたまま、体を左右に倒す。



胸はり

腰の後ろで肘をのばして手を組み、胸を前に張りながら、組んだ手を後ろにのばす。



背中まるめ

背中を丸めながら、両腕を前にのばす。同時に、頭を前に倒す。

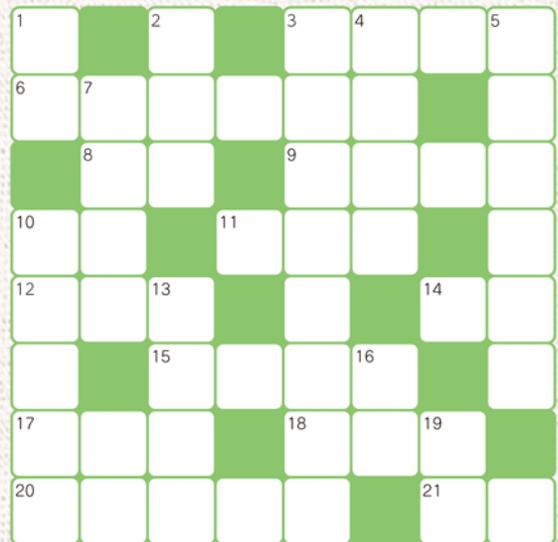


タテのカギ

1. 敵に〇〇を送る
2. 本式に行われる場所や盛んに行われている所。本来の産地。また、主要・有名な産地。
3. 暑いこの時期には注意が必要です。予防のために涼しくして、しっかりと水分を補給しましょう。
4. ある出来事などを終わりにすること
5. 衆議院で10%への引き上げが通過しました。
7. 立っている姿の像
10. 盆踊りや花火大会。「わっしょい百万〇〇〇〇〇〇」
13. 本道からわきに入った道。横道。
16. 広く建物の中で、人の立ったり歩いたりする底面
19. 正でも負でもない実数。何も存在しないことや、位取りで空位を示すのに用いる。

ヨコのカギ

3. 交渉や会議などで、事をうまく運ぶために、あらかじめ手を打っておくこと。下工作。
6. 4年に一度の開催される世界的なスポーツ大会です。今回はロンドンで行われます。
8. 唾液。天に向かって〇〇を吐く
9. 地球の表面。土地の表がわ。
10. 『〇〇解きはディナーのあとで』は、東川篤哉による日本の推理小説
11. 自分で書き記すこと。また、その文書。手書き
12. 電話で話をする事
14. 淡紅色の葡萄酒(ワイン)
15. 福岡市職員による飲酒絡みの不祥事続発を受け「〇〇〇〇令」実施されました
17. 相手の気持ちを引きつけること。また、その事柄。お笑い芸人が観客を引きつけるために最初に放つ独創のギャグ。また、講演や説明会の最初に聴衆の関心興味を高めるために話す事柄。
18. 夜に吹く風
20. 和白白病の創始者である蒲池真澄顧問が4月から〇〇〇〇〇〇に復帰しました。
21. むだに費やすこと。損失。「一を減らす」「時間を一する」



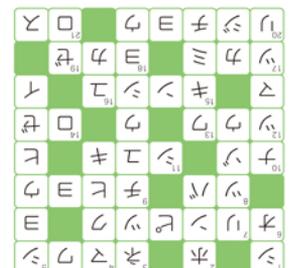
解答はページ下段に掲載しています。

基本理念

手には**技術**、
頭には**知識**、
患者様には**愛**を

基本方針

1. 高度医療 学問的に、技術的に高い水準の医療を提供します。そのために必要な施設・設備整備の拡充に努めます。
2. チーム医療 患者様の目線に立った安全で安心できるチーム医療を提供すべく、急性期医療から、早期リハビリ、退院支援までニーズに沿った医療を提供します。
3. 地域医療 いつでも誰でも安心して利用できる、救急医療に重点を置いた地域の中核病院を目指し、地域の医療・福祉施設と密接な連携を推進します。



とよのしーとろく

病院機能評価認定 臨床研修病院



社会医療法人財団 池友会

福岡和白病院

〒811-0213 福岡市東区和白丘2丁目2-75

TEL.092-608-0001

E-mail: info@f-wajirohp.jp http://www.f-wajirohp.jp